



自衛隊栃木地方協力本部

宇都宮市立国本中学校 宮っ子チャレンジ！



格闘指導官のレクチャーを受ける生徒・教諭の方々



自衛隊栃木地方協力本部宇都宮募集案内所（所長 本郷3海佐）は、11月10日（月）、11日（火）、14日（金）の3日間、国本中学校、宇都宮駐屯地及び北宇都宮駐屯地において宇都宮市立国本中学校2年生4名の『宮っ子チャレンジ（職場体験学習）』を支援した。

この職場体験は、働くことの意義や目的を学び、自分の将来について考えることを目的とした学校の教育活動の一環であり、生徒たちは自衛隊をはじめ、地域の様々な職業現場で実際の仕事を体験している。

11日は、宇都宮募集案内所で企画し、陸上自衛隊の格闘体験を国本中学校体育館で行った。生徒たちのほか教諭9名も授業の合間で見学及び生徒たちに混ざり格闘体験に参加し、打撃や関節技といった技術を格闘指導官のもと体験した。教諭の方々からは「滅多にない機会です、本格的な格闘を見ることができた」「数学なんてやってる場合じゃない」「体育の授業に取り入れたい」「生徒たちが生き生きしている」など、関心を抱く声があがった。生徒たちも格闘指導官の手ほどきを受け、格闘の重要性や必要性を学び、休み時間も積極的に練習するなどの姿が見受けられた。生徒たちの反応も「受け身が難しかった」「格闘指導官のパンチがすごかった」「関節技の技術がすごい、あつという間に動けなくなった」といった、打撃のほかに、相手に怪我をさせずに拘束する技術にも注目が集まった。

宇都宮募集案内所は「職場体験学習を通じて、自衛隊を知り、装備品などに触れて体験することで将来の選択肢として考えてもらえるよう、積極的に各学校との協力関係を強化し、心に残る職場体験を実施していく」としている。

格闘体験の様子